

# みつぎ便り

見次の会

板橋区役所みどり公園課の花づくりグループと  
エコポリスセンターの環境観察員地域自主活動グループに  
所属しているボランティア団体です

103号  
4月号

平成27年4月1日

<http://itbs-ecopo.jp/projects/environsurvey/2015/000253.htm>

クレマチス

ソメイヨシノが咲くと、私たちは春が始まったと感じます。

見かぎりし 故郷の桜

咲きにけり 一茶

春爛漫の4月初旬、見次公園の桜も見ごろとなり、花壇には色とりどりの花が咲き競い、訪れる人びとの目を楽しませてくれます。

さて、今回の花はクレマチス。前野中央道り沿いにある小さな花壇に3月中旬、デビューしました。一つは紫、もう一つは白の大輪の花が咲いています。

世界中に約250種が知られ、膨大な園芸品種があります。キンポウゲ科の落葉つる植物で、花びらに見えるのは、実はガク片で花弁はふつうありません。「つる性植物の女王」と呼ばれ、「クレマチス」という名前はギリシャ語のクレマ（つる）に由来するといわれています。つるをからませたあんどん仕立てにすることが多くあります。

今月は花壇の他の草花とともに、高潔、美しい心という花言

葉を持つクレマチスをお楽しみください。(兼)



春本番となりました

昨年秋に植え込んだ球根達も眠りから覚め、クロッカス、水仙、チューリップと咲き始めました。このような生き生きとした花壇を保つことができるのは、公園を訪れるみなさんからの感想や励ましの言葉があるからこそと感謝しています。

また、今回は  
東京都公園協会『花壇、庭造り



活動支援事業』からの助成を受け、新しい苗や球根を購入したり、花壇の土を改良するための道具や土を補充することができました。板橋区から支給を受けた苗達と一緒に、楽しい花壇になっています。

これからも生き物すべてが共存できる、快適で愛される公園を皆さんと一緒に創っていきましょう、心から願っています。

(静)

早春の 庭をめぐりて

門を出ず

虚子